

一

【資料を読み取る力】・・・読むこと(2)イ

問一 インタビューの中で、

A

B

 にあてはまる文はどれですか。①～④から一つずつえらび、下の表に番号を書きましょう。

B	A
②	③
②	①

- 正答 ※ 正しい記号を書いている。
- 誤答 ※ 正答以外の内容が書いてある。
- 無答 ※ 記述がない。

【資料を読み取る力】・・・読むこと(2)イ

問二 店長さんは、よい物を安く買いたいお客さんのためにどんなことを行っていますか。文中から見つけて書きましょう。

(毎週火曜日の) 百円セール

- 正答 ※ 右の通り。「いろいろな物を百円で売っている。」も許容とする。
- 誤答 ※ 正答以外の内容が書いてある。
- 無答 ※ 記述がない。

問三 林さんは、インタビューしたことを次のような《取ざいメモ》にまとめました。それをもと

に《組み立て表》を作り、スーパーマーケットの「お客さんにくさん来てもらうためのくふう」についてしようかい文を書きました。これらを読んで、後の問いに答えましょう。

【話題に沿って必要な事柄を選択する力】・・・書くこと(1)ア、エ

(二) 林さんが、取ざいメモの「ア スーパーマーケットができたころ」をしようかいしなかったのはなぜですか。次の①～③の中から一つえらんで下の

--

 に書きましょう。

- ③
- ④

- 正答 ※ 右の通り。
- 誤答 ※ ①や②を選んでいる。
- 無答 ※ 記述がない。

(二) 《林さんが書いたしようかい文》には、表げんを直さなければならぬ文が一つあります。その文をさがし、「 」や「 」を落とさずに、文全体を

--

 の中に正しく書き直しましょう。

毎週火曜日に、百円セールを行っています。

⑤

正答
誤答
無答

- ※ 右の通りか、又は「〜いるのです。」も許容とする。
- ※ 句読点が抜けていたり、言葉の写し間違いをしていたりする。
- ※ 記述がない。

二

問い一 あなたは、どちらかのお店のしょうかい文を書くことにしました。えらんだ方の()に〇をつけましょう。

どちらの話題でもよいので採点しない。

【話題に沿って必要な事柄を選択する力】・・・書くこと(1)ア

問い二 あなたがしょうかいしたいお店に合う《取ざいメモ》をオ〜クの中からえらんで、
の中に記号で書きましょう。

問い一で、A「コンビニエンスストアのくふう」を選んだ場合

オとキ

※オとキは、順不同。⑥

問い一で、B「魚屋」を選んだ場合

カとク

※カとクは、順不同。⑥

この問題が誤答、または無答の場合、問い四【話題に沿って必要なメモを選択し、記述する力】⑨も誤答とする。

正答
誤答
無答

- ※ 記号を二つとも正しく選択している。
- ※ 別の記号を選択している。
- ※ 記述がない。

【全体の構成を考えて記述する力】・・・書くこと(1)イ、ウ

問い三 《組み立て表》の「終わり」には、しょうかい文のまとめが入ります。えらんだお店を丸でかこんでから、前のページの《林さんが書いたしょうかい文》の四だん落をさん考にして書きましょう。

正答

- ※ 次の三つの条件を満たしている。
 - ① 問い二で選んだメモの内容と整合性がある。
 - ② まとめの内容が、「始め(紹介すること)」「中(紹介した工夫)」と対応している。
 - ③ 紹介する「お客さんにたくさん来てもらうためのくふう」という話題にふれている。
- ※ メモの小見出しと同じような内容のことが書かれていれば許容とする。お店の人の吹き出しの中の言葉を使って少し長くなってしまってもよい。

(正答例)

このように、コンビニエンスストアでは、お客さんにたくさん来てもらうために、(店を開いている時間)や(売っている品物)などについて、お客さんのことを考えたくふうをしています。

このように、魚屋では、お客さんにたくさん来てもらうために、(売っている品物)や(お客さんへのサービス)などについて、お客さんのことを考えたくふうをしています。

- 誤答** ※ **正答**の①③の条件を満たしていない。
- ※ 「一つ目や二つ目のような」「オヤキのような」などのように言葉が不十分である。
- 無答** ※ 記述がない。

問い四 あなたが問い一でえらんだ店について、上の《組み立て表》をもとにして、しょうかい文を書きましょう。**二**の《林さんの書いたしょうかい文》をさん考にし、次のじょうけんに合わせて書きましよう。

【時間内に指定された文字数で文章を記述する力】⑧・・・・書くこと(1)イ・ウ

正答 ※ 二百四十文字以上、三百二十文字以内で書いている。(前後十文字程度は許容とする。)

誤答 ※ 二百三十文字未満、三百三十文字を超えて書いている。

無答 ※ 何も書いていない。

「留意点」誤答の場合には、⑨以降の問題は「無答」とし、採点の対象としない。

常体のみや敬体と常体が混同しても許容し、事後に十分指導する。

【話題に沿って必要なメモを選択し、記述する力】⑨・・・・書くこと(1)イ

正答 ※ 第二、第三段落に、自分の選択した《取ざいメモ》の内容を記述し、まとめの段落には、**二**の《組み立て表》のまとめや《林さんのしょうかい文》を参考にした文を書いている。

※ まとめ部分は、**二**問い三で書いたものと多少言葉が違っていても、違う内容について記述していなければ許容とする。

誤答 ※ 問い二で、メモの選択が「誤答」「無答」である。

※ **一**問い三にある《取ざいメモ》を間違って選択して書いている。

※ メモを正しく読み取ったとは思われないような記述がある。

無答 ※ 一つもメモの内容に触れずに記述している。

【段落を意識して記述する力】⑩・・・・書くこと(1)イ

正答 ※ 四段落で記述されており、それぞれの段落で書き出しの一字下げができています。

※ 「始め(紹介すること)」「中一(工夫一)」「中二(工夫二)」「終わり(まとめ)」の四つの内容のまとめりで段落構成ができています。

誤答 ※ 四段落構成になっていない。

※ 書き出しの一字下げはあっても、その後(第二から第四段落)の改行がない。

※ 改行はあっても、一字下げがされていない。

無答 ※ 段落が全くない。

① コンビニエンスストアの「お客さん
② にとくさん来てもらうためのくふ
③ う」についてしようかいたします。
④ 一つ目は、店を開いている時間に
⑤ ついてのくふうです。コンビニエン
⑥ スストアでは、一年中、二十四時間
⑦ 休まずに店を開いています。そのた
⑧ め、いつでもお客さんが買い物をす
⑨ ることができます。
⑩ 二つ目は、売っている品物につい
⑪ てのくふうです。食べ物他に、文
⑫ ぼうぐ・生活で使う物・切手やはが
⑬ きなども売っています。ざっしや本
⑭ も売っています。
⑮ このように、コンビニエンススト
⑯ アでは、お客さんにとくさん来ても
⑰ らうために、店を開いている時間や
⑱ 売っている品物などについて、お客
⑲ さんのことを考えたいろいろなくふ
⑳ うをしています。

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑳

① 魚屋の「お客さんにとくさん来て
② もらうためのくふう」についてしよ
③ ukaiします。
④ 一つ目は、売っている品物につい
⑤ てのくふうです。市場で仕入れた新
⑥ せんな魚を売っています。魚のせん
⑦ 門店なので、たくさんのしゅるいの
⑧ 魚を売っています。
⑨ 二つ目は、お客さんへのサービ
⑩ スについてのくふうです。魚の料理の
⑪ 仕方が分からない時は教えていま
⑫ す。たくさん買ってくれた人には、
⑬ おまけをしています。
⑭ このように、魚屋では、お客さん
⑮ にとくさん来てもらうために、売つ
⑯ ている品物やお客さんへのサービ
⑰ スなどについて、お客さんのことを考
⑱ えたくふうをしています。